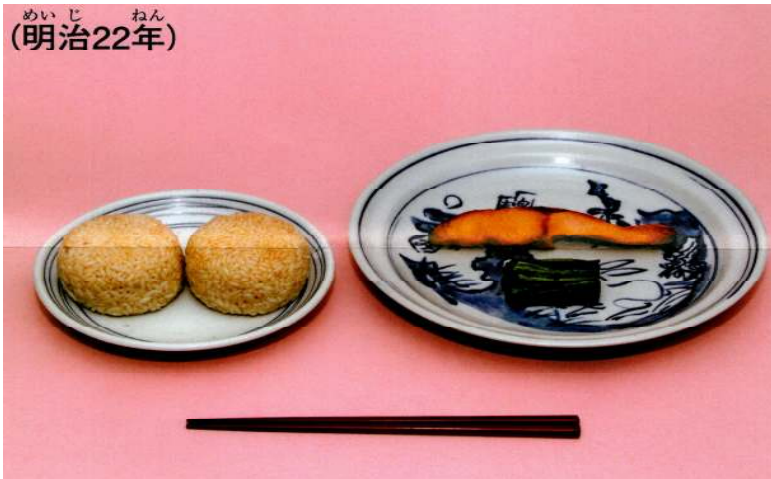


1月24日～30日は全国学校給食週間です

がっこうきゅうしょく めいじ ねん やまがたけんつるおかし ちゅうあいしょうがっこう
学校給食は、明治22年に山形県鶴岡市の忠愛小学校
べんとう も こ ほんじ
で弁当を持ってこられない子どものために始まりました。
きゅうしょく こ ぜんこく ひろ じっし
給食はその後、全国に広まり実施されるようになりました
だい じ せ かいたいせん しょくりょう ぶ そく ちゅうし
が、第2次世界大戦による食糧不足により中止せざるを
え
得なくなっていました。

せんそう お えいよう ぶ そく こ すく せ
戦争が終わると、栄養不足の子どもたちを救うために、世
かいこく えんじょ とうきょう かながわ ちば こ
界各国の援助をもとに、東京、神奈川、千葉の子どもたちに、
しょうわ きゅうしょく さいかい ふゆやす
昭和21年12月24日に給食が再開されました。冬休み
かさ かげつ こ しゅうかん
と重なってしまうので、1ヵ月後の1月24日から1週間を
がっこうきゅうしょくしゅうかん
学校給食週間とすることにしました。

めいじ ねん
(明治22年)



日本で最初の給食の献立

- おにぎり
- 焼き魚(塩さけ)
- つけもの

現在の給食

